

初の後方互換性 3D・HDT無料放送 イタリアのピエモンテ州

【トリノ（イタリア）2日PRN=共同JBN】イタリアのピエモンテ州都トリノで11月30日記者会見が開かれ、2Dテレビセットとの後方（下位）互換性のあるシステムで初の3D（立体映像）・HDTV無料放送がピエモンテ州で実現したと発表された。

すべてピエモンテで実行されたこの活動は、シズベル（SISVEL）、クアルタレテTV（QUARTARETE TV）、CSP・イノヴァツィオーネ・ネッレICT（CSP INNOVAZIONE NELLE ICT）を含む同地域の公共、民間放送組織間の提携関係を通じて生み出された。これら組織はイタリア北西部のこの地域にあり、今後数年の有力なテクノロジー開発で欧州最前線にある。

ピエモンテはまた、クアルタレテTVサービス主催のパーティーの中で地上デジタルTV・3D放送を開始したことで、後方互換性のある無料の3Dテレビコンテンツを放送するイタリア初の州となり、送信が3Dテクノロジーを使う際でも2D（平面映像）・HDTVを視聴できるHDTVセットでの利用が可能となる。

これは3Dタイル・フォーマット（3D TILE FORMAT）として知られる技術で、2つの720Pフレームを1つの1080Pフレーム中に統合できる革新的技術によって実現する。再作成された左右の画像は元の解像度を保ち、垂直解像度と水平解像度の不均衡の影響を受けずに済む。

3Dタイル・フォーマットは、現行の配信ソリューション（サイド・バイ・サイドあるいはトップ・アンド・ボトム方式）と比較して3D・HDコンテンツの送信の質を向上し、その後方互換性によって放送会社は送信に必要な帯域幅容量を倍増する必要なく2Dおよび3Dユーザー双方に配信することができるようになる。

繰り返しとなるが、ピエモンテ州は初のTV送信対象となったことから、産業的、技術的、経済的に大きな価値を生み出す過程を先行し、イタリアと欧州双方の他の地域が今後数カ月にわたって追従するロードマップを提供することになる。

30日の記者会見には経済開発・研究・技術革新カウンセラーのマッシモ・ジョルダノ、シズベル創業者のロベルト・ディーニ、CSP・イノヴァツィオーネ・ネッレICTの会長ジョバンニ・フェレロ、クアルタレテのディレクターであるダビデ・ボスカイニ各氏が出席した。

ピエモンテ州のロベルト・コタ知事は「ピエモンテはその産業の将来を守り、支援しなければならないと繰り返し強調したい。今日われわれの前にある結果、すなわち国内および海外の放送界で見られる決定的な技術革新は、公共と民間による研究の間の価値ある協力が実を結んだものである。それは技術革新と起業精神が開発促進要因としてこの地域に有利に作用する完ぺきな実例である。それはまたピエモンテが今後数年にわたり欧州の最前線となり、テクノロジーをリードすることになる産業上のイニシアチブである」と語った。

マッシモ・ジョルダノ氏は「応用研究活動は正しく方向付けされるならば、新製品や新ビジネスの開発を支援する。従って、ピエモンテで行われる3Dは、イタリアと欧州が今後数カ月に歩まなければならない道を開くことによって、ピエモンテ州が保有する事業の一つであるCSPの研究者の努力のおかげで開発された一つのモデルとなる。それはわれわれの誇りであり、雇用と競争力のある諸計画に特化した政策を持つわれわれ関係者が実施している戦略に完全に一致するモデルであることを忘れてはならない。ピエモンテは当然ながら技術革新と研究を含む将来成すべきすべてのものを持っている」と語った。

ロベルト・ディーニ氏は3Dタイル・フォーマット・システムの革新的特徴を強調して、「われわれはパートナーとともに、いくつかの大きな研究と開発作業を進め、それを具体化した。3Dタイル・フォーマット技術は、接続事業者からTV制作者、消費者までのすべての市場に少なからぬ利益を生み出す。われわれは

他の多くの国や国際的プレーヤーがすぐにもそれを採用することを期待しており、既に協力が進んでいる。各種標準化機関もわれわれのシステム採用を評価中である。これは信号を受信するセットトップボックスがイタリアで開発、製造されたことを含めてテクノロジーの全体的バリューチェーンとして、その国の積極的イメージを与えるプロジェクトであることを強調する価値がある」と語った。

ダビデ・ボスカイニ氏は民間放送事業者の戦略的役割に特化して、「放送事業者としてクアルタレテTVが参加したことは、イタリアのTVシステムの中で民間の地方放送事業者の役割が重要であることを改めて実証するものである。地方オペレーターは地平線の向こうを見通し、優れた技術革新に対する新しい戦略を定義することが、今ほど必要なことはない」と語った。

ジョバンニ・フェレロ氏は「われわれは30日に研究とビジネス、公共と民間との提携関係の素晴らしいモデルの結果を示した。このことは研究とビジネスの一体化が可能かつ高潔なものであるばかりか、われわれの分野の産業プロファイルを高く掲げ続けるために必要な道程であること、CSPはこの分野にさらに一層関係することを示している。今回の結果は国際的水準の前衛的ソリューションを持ってCSPとシズベルの若い研究者たちの作業と創造的才能のおかげで得られたことから、なお一層重要なことである」と強調した。

▽シズベルについて

シズベル社はイタリアで1982年に創設され、今日では技術革新の世界的推進と特許を通じてその結果となる経済開発の国際的リーダーグループの一つである。シズベル・グループは2008年以来、研究、開発、技術コンサルタンシーに特化したシズベル・テクノロジー社のサービスによって支えられている。シズベル・テクノロジーは特許の経済、技術的可能性を評価するため他社に戦略的助言を提供する。シズベル・テクノロジーはさらに、積極的に自社の新技術の特許を取得する努力を続けている。同社は現在、3D・TV分野の新しい技術開発を行っており、3D素材の制作と配信でオペレーターとコンテンツ制作者に役立っている。

▽CSPについて

CSP-イノヴァツィオーネ・ネツレICTは、IT&Cの地域研究機関である。同社は技術革新・開発に関する欧州基準に従って地域、全国、国際レベルで活動している。同社パートナーはピエモンテ州、CSI-ピエモンテ、トリノ・ポリテクニク、トリノ大学、トリノ市議会、トリノ産業別労働組合（UIT）、シズベルS.P.A、IRENエネルギーS.P.Aである。

▽クアルタレテについて

トリノ、ノバラ、ベルチェリに本社を構える地域ピエモンテ放送事業者であるクアルタレテは、高周波システムの重層的ネットワークのおかげで、ピエモンテ州の91%地域への電波浸透を保証（AUDITEL社資料）するほか、バレーゼ、パビア、ロメッロ、ミラノの重点地域でも優れたTVカバレッジを提供する。3DテクノロジーはTV世界の急進的刷新の機会であり、放送事業者のシステム・ネットワークの更新につながり、各種システム、3D、フルHD、SD、インターネットの中でスケーラブルなビデオ・コンテンツを制作できる構造を生み出している。

（了）

▽問い合わせ先

LUIS CABASES
REGIONE PIEMONTE
+39-011-4323934
LUIS.CABASES@REGIONE.PIEMONTE.IT

FEDERICA BROTTI, SISVEL
+39-011-9902301
FEDERICA.BROTTI@SISVEL.IT

MARIA COSTANZA CANDI,
CSP INNOVAZIONE NELLE ICT
+39-011-4815111
CANDI@CSP.IT

OTTAVIO ZANOTTI, QUARTARETE
+39-011-0015106
OTTAVIOZANOTTI@QUARTARETETV.IT